

冬制服

消防の行事や式典などで着用するほか、お店や工場、高齢者施設などへ立入検査に行く際に着用します。

制帽と呼ばれる帽子はズボンと同色になるように作られています。



夏制服

薄い水色のシャツが特徴的な仕様の制服です。

6月から9月の期間に着用し、シャツは半袖タイプと長袖タイプの2種類があります。

冬制服同様、ズボンと同色の帽子を着用します。



消防職員は様々な被服を、着用シーンごとに使い分け、日々業務を行っています。

そんな消防署の日常の様子は、下記のQRコードからInstagramをご覧ください。

公式
Instagram→

